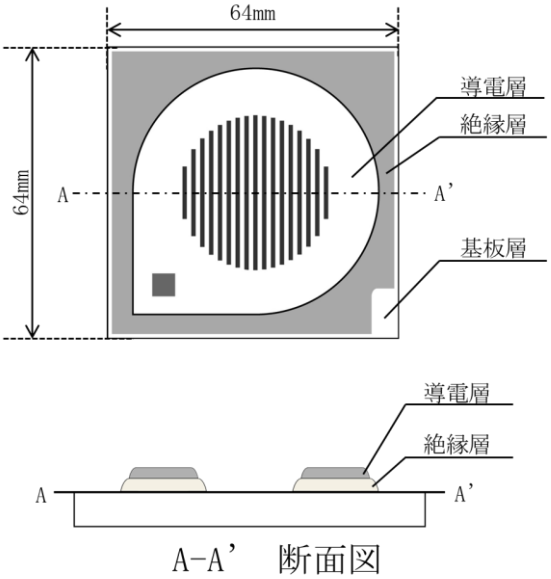
マスキング ACM（MS-Atmospheric Corrosion Monitor）センサ仕様書

【概要】

大気環境や塩害環境などの腐食を評価するため，センサにマスキングを施したものになります。基盤層、絶縁層、導電層の３層から構成されており、結露や降雨で基盤層と導電層が導通すると互いの電位差により電流が流れ、基盤層が腐食します。
このときの電流を測定・解析することで設置環境の腐食性を定量的に評価することができます。

【マスキング ACM センサ　構造･外観】



センサ中央部分以外をポリイミドテープでマスキングを行った後、テープの折込部・端部をシリコンシーラントによって封止します。これにより自動車の塩害環境（融雪剤散布）のような厳しい腐食状況において、中心部以外で生じる錆の影響を無くすことができます。

【仕様】

材料	炭素鋼、亜鉛めっき鋼板（Z27 化成処理なし）　※ご支給材より作成可能（要相談）　ステンレス鋼、アルミ合金、マグネシウム合金など
サイズ	64mm×64mm（t=0.8mm）※サイズ変更可能（要相談）
センサ出力	0.1nA～10mA
リード線	赤黒ケーブル 1m　※長さや仕様変更可能（要相談）
測定機器との接続	防水コネクタ、被覆を剥いて接続など ※特殊加工にも対応
対応装置	ACM データロガー：SACM-311E、SACM-312B、SACM-314B、SACM-318B、SACM-30F、SACM-50F、SACM-311B
電極間抵抗	1GΩ以上

SYRINX 株式会社 シュリンクス
http://www.syrinx.co.jp/